

① 研究課題名：

全国胃癌登録 日本胃癌学会登録委員会

② 研究の目的：

名古屋市立西部医療センター消化器外科では日本胃癌学会が実施する多施設共同研究に参加しています。この研究は、胃癌で手術を受けられた方の情報を収集・解析することにより、日本における胃癌の経年的な病態変化、診断法、治療法及びその治療成績などの現状を把握することを目的としています。さらに収集された情報を利用することにより、将来の胃癌に関する研究や最良の胃がん診療指針の探究など、診療の進歩・普及を図ることを目的としています。

③ 研究期間：

西暦 2019年 7月 ～ 2022年 3月 31日

④ 研究代表者及び研究実施施設一覧

研究代表者：一般社団法人日本胃癌学会 登録委員会委員長 掛地吉弘

研究実施施設：日本胃癌学会会員が所属する登録施設

(日本胃癌学会ホームページ <http://www.jgca.jp/index.html>)

⑤ 研究の対象：

名古屋市立西部医療センター消化器外科にて、2012年1月1日以降に胃癌の手術治療を受けられた方を対象としています。

⑥ 調査項目：

- 1) 基本情報：性別、病変部の状態（個数、腫瘍の大きさ、組織型、深達度、病理分類、リンパ節転移の個数等）、治療開始年月日等
- 2) 手術に関する治療内容：手術年月日、初回手術で切除した病変部位、残胃の癌の存在部位、リンパ節郭清、手術の到達法、手術の種類等
- 3) 手術以外の治療内容：除菌療法、化学療法（術前、術中及び術後）・免疫療法・放射線療法の有無（有りの場合、治療開始日）等
- 4) 転帰：再発の有無、再発年月日等

⑦ 調査の方法：

研究担当医師が、対象となる方の診療録より「⑥調査項目」の情報を調査し、「症例調査票」に記入します。得られた情報は、データ登録センター（新潟大学医歯学総合病院 医療情報部）へ提供され、集計・解析されます。

⑧ 研究成果の公開

解析結果は、日本胃癌学会登録委員会の承認を得た後、「日本胃癌学会全国胃がん登録調査報告」として日本胃癌学会会員に配布されます。また、医学専門雑誌（「Gastric Cancer」誌）及び関連学会で公表される予定です。

⑨ 個人情報の保護

あなたの個人を特定する情報（あなたの診療録 ID、お名前、年齢、生年月日等）は削除して、症例調査票を作成します。このため、個人情報が外部に漏れることはありません。

この研究に参加されたくない（あなたのデータを使ってほしくない）場合は、医療者にその旨をお伝えください。

⑩ 問い合わせ先

研究事務局	診療科	研究責任者
名古屋市立西部医療センター 住所：〒462-8508 愛知県名古屋市北区平手町1-1-1	消化器外科	若杉 健弘 TEL：052-991-8121（代表）